

遠隔での稼働状況の見守りと緊急時の早期復旧を実現 LPWAとクラウドを活用した伝送路監視システム

難視聴対策による再放送CATV施設など、ステータスマonitoringシステムに対応していないシステム構成においても機器の動作を状態把握できるソリューションです。通信モジュールを搭載した監視装置を線路内に設置しシステムの運用状態をクラウドへ収集、施設管理者によるインターネット経由での遠隔監視を可能とします。雷雨時に施設の安定稼働をご確認いただけるほか緊急時には遠隔から管理者が異常箇所を把握、障害範囲の特定を行い現場作業班による迅速な施設復旧を実現するなど施設維持管理の質を向上させます。

CATV事業者様と共同でフィールド実証を実施中



※フィールドテストに使用した機器は開発当時のものとなります。

システムの稼働状態をクラウドへ収集し遠隔監視



緊急時には遠隔から異常箇所・障害範囲を特定し早期復旧対応が可能に

